

令和3年度 第3回

宍粟市教育委員会

# 会 議 録

(要点筆記)

日時 令和3年6月18日 午前9時30分から

場所 宍粟市役所 4階 402・403会議室

## 第3回（定例）宍粟市教育委員会会議録

### 1 開会・閉会の年月日時及び場所

令和3年6月18日（金） 午前9時30分～午前10時18分  
兵庫県宍粟市山崎町中広瀬133番地6

### 2 会議に出席した者の職氏名

教育委員

中田直人	教育長	片山繁樹	委員
金本一二	委員	飯田さおり	委員
中川まゆみ	委員		

事務局

大谷奈雅子	教育部長	橋本徹	教育部次長
進藤美穂	次長兼教育総務課長	中尾善弘	次長兼こども未来課長
西林文隆	次長兼施設整備課長	谷尻博誉	学校教育課長
水口恵子	社会教育文化財課長	池本雅彦	学校給食センター所長
小河秀義	次長兼まちづくり推進課長	梶原昭一	人権推進課長
太田雅章	教育総務課副課長		

### 3 開会

中田教育長が開会した。

### 4 教育長職務代理者の指名

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第13条第2項の規定により、中田教育長より片山繁樹委員が指名され、全会一致で承認された。

### 5 会議の成立宣言

出席者数5名となり、中田教育長が会議の成立を宣言した。

### 6 会議録署名委員の指名

署名委員は、中田教育長の指名により、次のとおり決定された。

片山委員

### 7 前回会議録の承認

令和3年度第2回（定例）宍粟市教育委員会会議録の承認に関する件  
前回の定例教育委員会における協議事項、報告事項の会議録について、進藤次長兼教育総務

課長が説明し、承認された。

## 8 教育長報告

次の3点について中田教育長が報告した。

### (1) 兵庫教育大学と宍粟市教育委員会の連携協定式について

5月31日、国立大学法人兵庫教育大学と宍粟市教育委員会は、教育委員会や学校等の教職員の資質向上やスキルアップのため、相互に連携する協定を締結しました。これにより、宍粟市の教育の発展と、兵庫教育大学の教育研究がさらに深まることとなります。

### (2) 新型コロナウイルス緊急事態宣言並びに集団ワクチン接種（64歳以下）の優先接種について

兵庫県の「緊急事態宣言」が、6月20日（日）まで再延長され、市の対処方針も同じく期間延長を行い各対策措置も継続されています。再延長が終わる6月21日（月）以降については、今後の県への「緊急事態宣言」等の状況により、市対処方針についても本日久方の市対策本部会議において決定されることになっています。

また、6月10日（木）の市対策本部で、64歳以下のワクチン集団接種は、基礎疾患を有する方等と並行して、市内の幼・保・小・中学校・こども園・あずかり保育・学童保育所、学校給食センター等の勤務職員を優先接種とする方針を決定しました。今後、7月中旬以降に優先接種は行われる予定で、教育・保育現場での集団感染の防止とともに、職員から子どもたちへの感染防止が期待されます。

### (3) 令和3年度 宍粟市一般会計6月補正予算について

第2回教育委員会で議会へ提出する議案としてお諮りしました、スクール・サポート・スタッフの各校配置、コロナウイルスによる修学旅行キャンセル時の保護者負担軽減の補助金、小中学校児童生徒のタブレット端末の自宅学習時に使用する充電器等についての6月補正予算については、6月17日（木）に可決をいただきました。

### (4) 令和3年度 宍粟市一般会計6月補正予算について

次世代を担う人材育成につなげる児童生徒の教育用タブレット配備については、教室内のWi-Fi環境、児童生徒への授業用ソフト導入済み端末の貸与も完了し、現在、ICT支援員による教員研修や授業参加等を行いながら、端末の通信環境の確認、教員指導力の向上、学童年齢に沿った端末利用の習熟を進めているところです。試行しながらタブレットを使用した授業も行われていることを報告します。

## 9 協議報告事項

### (1) 伊水・都多小学校区学校規模適正化推進状況について

資料1「伊水・都多小学校区学校規模適正化推進状況について」により、進藤次長兼教育総務課長が説明した。

(2) 要保護及び準要保護児童生徒認定状況について

資料2「令和3年度要保護及び準要保護児童生徒認定状況等一覧表(4/30現在)」により、進藤次長兼教育総務課長が説明した。

(3) 宍粟市小椋・松本奨学生の認定状況について

資料3「宍粟市小椋・松本奨学生の認定状況について」により、進藤次長兼教育総務課長が説明した。

(4) 小中一貫教育に係る取組と今後の予定について

資料4「宍粟市における小中一貫教育に係る取組と今後の予定について」により、谷尻学校教育課長が説明した。

(5) 令和3年度理科おもしろ実験教室の実施について

資料5「理科おもしろ実験教室実施要項」等により、谷尻学校教育課長が説明した。

(6) 学校給食における異物混入状況及び対策について

資料6「令和3年度学校給食センター異物混入状況及び対策について(5月分)」により、池本学校給食センター所長が説明した。

(7) 宍粟市スポーツ推進計画の策定について

資料7「宍粟市スポーツ推進計画策定方針(案)」により、小河次長兼まちづくり推進課長が説明した。

(8) 東京2020オリンピック聖火リレーについて

資料8「兵庫県における東京2020オリンピック聖火リレーの実施」等により、小河次長兼まちづくり推進課長が説明した。

(9) S1グランプリについて

資料9「S1グランプリ2021募集要項」により、梶原人権推進課長が説明した。

(10) その他

1点目として、資料10「新型コロナウイルス感染防止予防方策に係る中止・延期対象事業」により、谷尻学校教育課長、水口社会教育文化財課長及び小河次長兼まちづくり推進課長が説明した。

2点目として、教科書展示会を6月11日から6月30日までの間、市役所において実施していることについて、谷尻学校教育課長が口頭により説明した。

3点目として、新型コロナワクチン接種における64歳以下の方への今後の接種予定について、橋本次長が口頭により説明した。

## 委員の主な意見及び事務局の説明

(金本委員)

要保護・準要保護の認定について、今も申請については、民生委員の方々にお世話いただいている状況なのか伺います。

(進藤次長兼教育総務課長)

現在は、就学援助規則により、民生委員の方々に意見書をいただくことになっているが、今年度中に規則改正をしたいと考えている。認定については、児童扶養手当や所得が対象の要件となっており、児童扶養手当の受給者、生活保護世帯、あるいは市税の免除や減免の方は、他の部署で認定されているため、民生委員への意見聴取の部分は省いてもいいのではないかと考えている。それ以外の特別な理由による認定の場合については、従来どおり民生委員の方々の意見をいただく必要があると考えており、規則改正の案については、あらためて教育委員会でお示ししたいと考えている。

(中川委員)

理科おもしろ実験教室について、小学校での実施という説明であったが、幼稚園などでの実施について計画はないのか。

(谷尻学校教育課長)

内容的には、幼稚園児が見ても楽しんでいただけるとは思うが、科学についての話をきちんとしていただくということもあり、子どもの発達段階としては、小学5年生に合わせた実験教室という形となっている。

(片山委員)

小中一貫プロジェクト会議について、コロナ禍で当初の予定から遅れたという説明の中で、スムーズに小中一貫教育がスタートしたような気はするが、この中で遅れたという部分で特に令和3年2月、3月の第4回、第5回のプロジェクト会議において、それまでの回よりも、内容について、かなり踏み込んだものになっており、その内容を全職員に周知徹底する期間が足りなかったのではと思っている。7月には第6回のプロジェクト会議が予定されていることから、小中一貫教育の課題について明らかにしていく中で、2学期にはより深い教育が出来るよう進めていただきたいと考えている。

(谷尻学校教育課長)

時期が遅れたということで、先生方にもご迷惑をかけたところもある。しかしながら、先生方への周知という面では、4月当初から、小中学校の先生方が、学習規律、ふるさと学習の協議、特別支援教育の基本方針等、きちんと話合いを続けてくださっている。さらに、昨年度だけではなく、その前の段階から準備も進めていただいていたことから、最終的にプロジェクト委員の方々に説明をしたのが、第4回、第5回プロジェクト会議となっているが、先生方が自分たちでまずつくったものを、そのプロジェクト会議に示していくということできちんと理解をしていただく中でスタートは切れていると考えている。次回のプロジェクト会議では、スタートしての課題であったり、今後の取組方針などについて協議いただき、あらためて教育委員会へ報告していきたいと思っている。

(教育長)

しっかりとした評価検証なくして改善はなしということで、課題整理を行いながら次なる方

向を決めていただけるよう、プロジェクト会議を進めていただきたいと思います。

#### 10 次回会議の招集について

令和3年7月16日（金）午前9時30分から、令和3年度第4回宍粟市教育委員会を開催する  
とした。

#### 11 閉会

片山委員が閉会した。

以上 午前10時18分終了